

研修講座紹介

学校と保護者のよりよい関係づくり講座 ～モンスターペアレント論を超えて～

大阪大学大学院人間科学研究科 教授 小野田 正利 (平成30年8月24日)

「学校現場に元気と活力を！」をスローガンとして現場に密着した研究活動を展開され、『内外教育』(時事通信社)の連載も執筆されている小野田正利先生をお招きし「学校と保護者のよりよい関係づくり講座」を実施しました。小野田先生のお話の中から、保護者対応の考え方とポイントについて一部を紹介します。

<午前> 講義【公開講座】 難くなる保護者対応トラブルを考える



オーダーメイドの衣装を着て話される小野田先生

講義の初めに、「モンスターペアレント」は虐待を受けている子どもから見た親の姿を表す言葉であり、教師にとって保護者はモンスターではないことを強調されました。また、クレームや苦情は当たり前の時代であることを踏まえた上で、保護者のクレームや苦情をトラブルに発展させないためには、保護者の言動の背景にある思いを丁寧に聞くことが大切であると話されました。そして、トラブルとなった対応例をDVDで紹介された後に、具体的なエピソードを交えながら、対応のポイントについて分かりやすく解説されました。

★難しい保護者対応トラブルのポイント★

- ・基本的には…複数で対応する。枠(会う場所や時間)を設定する。専門機関(カウンセラーやソーシャルワーカー、弁護士、警察)と連携する。
- ・状況に応じて…毅然とした対応をする。相手の行動を具体的に記録に残す。対立ではなく対話の姿勢で臨む。話をよく聞き、怒りの原因を探る。

<午後> 講義・演習① 自分の思いと事実を分けて記録する ② 難くなる保護者対応トラブル - エコロジカル・マップづくりを通して出口を見付けよう -



エコロジカル・マップを作成する受講者

①では、複数のいじめの事例を基に、憶測や偏見にとらわれることなく、事実を時系列に5W1Hの原則を踏まえて書くことが大切であると言われました。そして、このような記録を取ることが、子どもたちを守り、保護者からも信頼される学校にしていくために最も重要なことになると話されました。②では、エコロジカル・マップの作成を通して、保護者対応は、子どもの最善の利益のために行うものであることを熱く語られました。

エコロジカル・マップ…保護者との関係で難しいトラブルに遭遇した際に、その経過や問題点をまとめ、同時に保護者を取り巻く相関図などを1枚の紙に書き出し、整理したもの



受講者が作成したエコロジカル・マップ

<受講者の声>

- ・どんな場面であっても保護者の思いを汲み取る努力をし、「子どもにとって何が最善なのか」を考えていきたい。
- ・具体的な事例が豊富で、DVD視聴を通したトラブル解決までの経緯も分かりやすかった。
- ・先生の熱心な語りに心が動かされた。見えなくなっていたこと、こうあるべきだと思い込んでしまっていることを改めて考え直すことができた。これから頑張っていきたいと思う。



受講者への熱いメッセージを語られる小野田先生

このページの記事についての問い合わせ先

生徒指導担当 0952-62-5211 (代表)

佐賀県教育センター 〒840-0214 佐賀県佐賀市大和町大字川上 TEL 0952-62-5211(代)

URL: <http://www.saga-ed.jp/>

「ミネルバ」については教育課程支援担当(直通 0952-62-5238)まで

高等学校講座紹介

高等学校の先生に向けた研修講座を、続々開催中！

高等学校の先生方を対象として、教科の指導方法等への理解を更に深めることができる研修講座を開催しています。開催済の講座の中から、2つの講座を紹介します。



高校地理・歴史講座

7/30 実施



高校地理講座

『思考力・判断力・表現力』を評価する問題の作成から考える授業づくり」というテーマで午前中は「地理」、午後は「歴史」の講座を開催しました。2年後に始まる「大学入学共通テスト（新テスト）」に向けて、実際に試験問題を作成してもらいながら、これからの高校地理・歴史の授業づくりについて考えていきました。

実験化学講座

8/21 実施



実験化学講座

「粒子概念を理解させる指導のポイント」というテーマで、講義や実践発表を行いました。実践発表者では佐賀西高校の松高先生から、実験を交えながら「化学の授業びらき」の実践を紹介していただきました。「化学は難しくない！」と生徒が感じることができる実践に、受講者から「是非、学校でやってみたい」という感想をいただきました。

10月以降の高等学校講座は右の通りです。数学科(10/30)、公民科(10/31)については、午前中に致遠館高等学校でセンター所員による提案授業を行います。申込みは各講座実施日の2週間前まで可能です。多くの先生方の受講をお待ちしています！

今後開催する高等学校講座

教科	期日	時間帯	教科	期日	時間帯
英語科	10/16	終日	数学科	10/30	終日
生物	10/24	終日	公民科	10/31	終日
国語科	10/26	午後	化学	11/1	終日



この記事についての問い合わせ先

教育課程支援担当 0952-62-5238 (直通)

講座授業事例集

新たに5つ、教育センターWebで公開します！

研究協力校3校（春日北小学校、大和中学校、致遠館高等学校）で行った講座授業の「学習指導案」「ワークシート」等を、授業づくりに役立つ事例として教育センターWebで公開しています。6月に春日北小学校で実施した5つの講座授業事例を10月上旬に公開します。授業づくりの参考として、ご活用ください。

今回公開予定の講座授業事例

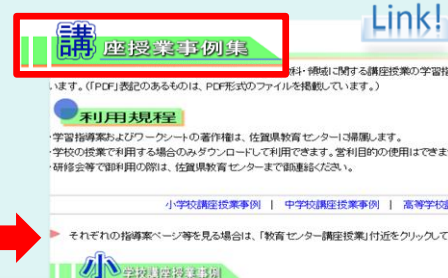
校種	教科・科目・領域	学年	単元・題材
小学校	国語	3年	「しかけ」のある物語のおもしろさについて、感想や意見をつたえよう
	社会	5年	米づくりのさかんな地域
	算数	6年	分数のわり算
	理科	4年	とじこめた空気や水
	図工	3年	これにえがいたら

講座授業事例集は、こちらから！

～教育センターWeb～



9月以降に行う講座授業は平成31年1月に教育センターWebで公開する予定です。



この記事についての問い合わせ先

教育課程支援担当 0952-62-5238 (直通)



10月に実施する「サタセン」（土曜日に教育センターで行う自主参加の研修会）の概要を紹介します。詳細は、各担当から学校へ案内します。

各校種・教科等の担当へ各自で直接お申込みください。（管理職を通しての申込みではありません）

校種・教科等	期日	時間	テーマ・内容等	連絡先・担当者
小学校算数科	10/6	14:00～16:00	チェックしてみよう！算数科の授業づくり	TEL 0952-62-5238 (副島)
中学校英語科	10/6	14:00～16:30	単元を見通した授業づくり	TEL 0952-62-5212 (佐藤)
小・中・高・特養護教諭	10/27	10:00～12:00	やってみよう！心の相談に役立つ家族療法	TEL 0952-62-5211 (牟田)
生徒指導 特別支援教育	10/27	10:00～12:00	どうしたらいいの？障害のある子供への対応 特別支援教育のお悩み相談会	TEL 0952-62-5211 (伊東)
小・中学校音楽科	10/27	14:00～16:30	チャレンジ！やってみよう！「我が国の伝統音楽」の授業	TEL 0952-62-5238 (香月)

サタセンについての問い合わせ先

短期研修担当 0952-62-5212 (直通)